

令和元（2019）年度 ECC学園高等学校 学校評価

本年度の 重点目標

- ・ECCの通信制高校としての特性を活かした教育の実践
- ・高校卒業後進路未定ゼロへ、一人ひとりのニーズに合わせた進路指導の実行
- ・高島市の資源を活かし、地域団体とも連携した教育の実践

評価基準—（肯定的評価が） A：75%以上 B：50～74% C：25～54% D：25%未満

領域	重点評価項目	生徒評価	保護者評価	自己評価
学校生活	学校の施設や設備は充実している。	A	—	B
	学校は生徒や保護者に通信制高校の仕組みを理解させている。	A	A	A
	学校は生徒にとって満足度の高い教育を行っている。	A	A	A
学習指導	レポートの難易度や分量は適切である。	A	A	A
	学校は学習理解に役立つレポート指導を行っている。	—	A	A
	学校は高島市の文化や自然を生かした体験活動を行っている。	B	A	B
	スクーリングでの体験学習は、有意義なものとなっている。	B	—	B
	テストの難易度や分量は適切である。	B	—	B
生徒支援	学校は質問や相談に対して、親身になって対応している。	A	A	A
	学校は進路実現に向けた情報提供や相談の機会を、適切に行っている。	A	A	B
	学校は家庭との連携を適切に取っている。	—	A	A

■学校評価アンケート 自由回答欄より抜粋

- ・この学校を選択して良かったと思えるくらい満足しています。
- ・全力で頼りたいと思います。
- ・レポートの難しさを選べたらいいと思う。
- ・いつも話をきいてもらってありがとうございます。
- ・レポートが難しい。特に美術や地理。2年のときは数学と世界史が難しかった。
- ・いつもお世話になり本当にありがとうございます。
- ・学校生活に不安を感じている子どもに、とても丁寧にサポートしていただき感謝しています。
- ・とてもお忙しいなか、毎回丁寧に答えていただいていると思います。
- ・ECCで笑顔が増え、自主性・意見も言えるようになったと思います。
- ・子ども自身が学校内でどのように過ごし、先生とコミュニケーションがとれているかよくわかりません。
- ・子どもに対して理解そして支援してくださる先生がおられることを知り嬉しく思います。
- ・子どもの笑顔が増えて幸せです。
- ・日中につたえたいこと（進路相談等）を電話できないことがあるのでメール連絡が取りたいです。

■今後努力すべき点

- ①文部科学省の实地検査以降、要改善項目に関して即時対応している。引き続き未着手の項目に関して順次改善を実施する。2022年の新学習指導要領に向けて「英語」「地域」に重きをおいた教育課程編成を行う。
- ②高校卒業後進路未定ゼロを目指し、教育内容と進路指導の充実により出口のわかりやすさと広報活動（特に在宅（通信）生）を強化する。
- ③スクーリングにおいて、高島市の資源を活用した内容を展開する。高校卒業後進路の一つとして高島市への人材輩出をできるような取り組みを探求する。

令和2（2020）年4月1日